

# FRONTIER



予測できない未来を切り拓くためには、「既存の方法にとらわれず」、自ら適した方法をその都度選択して学び続けることが必要です。ちばっ子の学びに「ICT」という新しい選択肢を増やしましょう。

## 情報リテラシーを育むためには？

Step 1

### そもそも情報リテラシーとは？

#### 情報リテラシーとは何か？

ICT関係の用語はいろいろとあり分かりにくいものもたくさんあります。今回は情報リテラシーについて取り上げます。似ている用語には情報モラルやメディアリテラシーなどもありますので、まずはそこを整理しましょう。

**情報リテラシー**…情報を正しく活用していく**力**

**情報モラル**…情報を正しく活用していく**態度**

**ICTメディアリテラシー**…

単なるICTメディア（パソコン、携帯電話など）の活用・操作能力のみならず、**メディアの特性を理解する能力、メディアにおける送り手の意図を読み解く能力、メディアを通じたコミュニケーション能力までを含む概念**

※ICTメディアリテラシーについて…

引用：総務省 情報モラルICTメディアリテラシー教材「伸ばそう ICTメディアリテラシー つながる！わかる！これがネットだ」より

以前のGIGAスクール通信では情報モラルについて取り上げましたが、今回は情報リテラシー及びICTメディアリテラシーについて取り上げます。

Step 2

### 事例で分かりやすく～「スパゲッティの木」とは？～

情報リテラシーを指導する際に用いられる題材として「スパゲッティの木」という題材があります。

#### 「スパゲッティの木」

1957年にイギリスのBBCが作成した今で言うところのフェイクニュースで、内容としては、スイスのとある湖畔の地域で行われているスパゲッティの収穫について取り扱っています。当時のイギリスでスパゲッティがポピュラーではなかったという時代背景などありますが、このニュースを見て、それを信じた視聴者から多くの問合せが殺到したそうです。

授業において実際にこの動画を見せると、この動画が本当だと信じる小学生が一定数いたのだそうです。なぜこのようなことが起きるのでしょうか？そこが情報リテラシーを育成することの重要性と関連してきます。



合言葉は「**I**（今までの学びに）**C**（ちょっとずつ）**T**（取り入れる）」

## 情報を受け取る側でも発信する側でもある

では、なぜ子供たちは、このように信じてしまったのでしょうか？



ニュースの映像にウソがあるとは思わなかった

実際に映像として見る事ができたから

ウソだと思ったけど周りの友達が本当だと言ってたから



などと言った反応が考えられますよね。

こういったケースでは、ニュースや映像があれば正しいと考えて**批判的に情報を読み解く力**であったり、**他の情報などと比較して正しい情報を得る力**であったりが課題であると考えられます。

さらに情報化が進んでいる昨今では、インターネット上に多くの情報が出回り、それらの**情報が正しいかを見極める力はとても重要**になってきます。

### 日頃の授業では

(例) 調べ学習をする際にインターネット検索を用いる場合

- 1 どのような人や団体が作っているホームページか？
  - 2 更新日時はいつか？(古い情報でないか？)
  - 3 複数のホームページや新聞・書籍など複数の資料を比較して内容が正しいか？
- などのチェック項目を作ることも情報リテラシーを育むためには重要ですね！



もうひとつ気をつける必要があるのは、**子供たちは情報を受け取る側であるだけでなく、情報を発信する側でもある**ということです。

SNSやインターネット上の掲示板、ブログなど小中学生でも、気軽に書き込みなどができることから、間違った情報などを発信することが無いように指導してください。

また、日頃の授業から作成したレポートなどの引用や参考資料の取扱などについて正しく指導していくことなど、日々の授業における実践の積み重ねも生徒の情報リテラシーを育成していく上では重要です。



### 参考資料

#### 総務省 情報モラル ICTメディアリテラシー教材

「伸ばそう ICTメディアリテラシー つながる！わかる！これがネットだ」

<http://www.soumu.go.jp/ict-media/>

### Appleからのお知らせ！

- ① 「推進リーダーのための研修」：管理職（校長、副校長、教頭）、ICTリーダー向け  
 日時：12月7日（火）～12月16日（木）  
 事前登録サイト：<http://s.apple.com/dH5z2T4G9L>  
 定員になり次第締め切りとなります。
- ② 「すぐに始められるiPadの活用研修」：一般教員向け  
 日時：12月14日（火）～12月18日（土）  
 事前登録サイト：<https://giga.ios.or.jp/event/ipadweek2021/>  
 ※それぞれの詳細はウェブサイトでご確認ください。

**iPad活用について！**



GIGAスクール通信は、県教育委員会ホームページに掲載されています。バックナンバーなども御活用ください！